



朝倉さんファミリーのとある1日

- 5:30 毎日早朝に起きて
朝ごはん前に馬の世話

- 9:00 午前の作業開始。
子どもたちはビーチで海遊び
- 12:00 家族みんなでお昼ご飯
- 13:00 午後の作業開始。
牧場の近くで
マイブームの自転車遊び

- 16:00 子どもたちが遊びながら
牧場でお手伝い
- 18:00 家族みんなでお夜ご飯



地域ぐるみの協力的な子育て。
家族みんなにとって
すごくありがたい環境です。



移住センパイに聞く
石垣島ライフの
ホントのところ

朝倉さん
ファミリーの場合

移住歴 9年

ふうか 楓夏ちゃん、しゅんと 駿登くんにも
聞いてみました!

Q. 島の好きな所は?

A. みんなやさしいところや、グラスボートでウミガメが見れるところ。



Q. 将来の夢は?

A. 楓夏ちゃん: イラストレーター
駿登くん: 海のお仕事

Q. 島の暮らしの良いところは?

A. 自然がいっぱいで、海がきれいなところ。家の近くのビーチでシュノーケルができるところ。

島の生活ってきつとどこもコミュニティが狭いと思うんです。でも移住成功の鍵って、人との繋がりがだと思っていて。歩み寄る最初の一步が難しいと思いますが、温かく受け入れてくれますし、行事なんかも強制はされないの、自分のペースで参加してコミュニティを広げてみてください。

育児問題は気掛かりでしたが、地域の人たちが面倒を見てくれて助かりましたね。息子は石垣島で生まれているので、そのときもたくさん助けてもらいました。保育園が休みの日でも馬の仕事に休みはなく、地域の人たちが子どもを預かってくれて、本当にありがたかったです。

島の生活ってきつとどこもコミュニティが狭いと思うんです。でも移住成功の鍵って、人との繋がりがだと思っていて。歩み寄る最初の一步が難しいと思いますが、温かく受け入れてくれますし、行事なんかも強制はされないの、自分のペースで参加してコミュニティを広げてみてください。

石垣島に移住する前は、与那国島に7年間住んでいました。そこで牧場スタッフをしてるときの同僚が、いまの妻になります。ご縁があり与那国島で結婚して娘が生まれた頃、自分たちでヨナグニウマの牧場をつくりたいと思うようになり、観光客も多く、海馬遊びのできる石垣島に移住をしました。

石垣島に移住したとき娘は1歳、牧場経営も始まったばかりだったので毎日が必死でした。夫婦共に親戚は近くにいないので、育児問題は気掛かりでしたが、地域の人たちが面倒を見てくれて助かりましたね。息子は石垣島で生まれているので、そのときもたくさん助けてもらいました。保育園が休みの日でも馬の仕事に休みはなく、地域の人たちが子どもを預かってくれて、本当にありがたかったです。

Profile

朝倉隆介さん、美枝さん、
楓夏ちゃん、駿登くんファミリー

家族構成

夫(42歳・千葉県出身)、妻(40歳・東京都出身)、長女、長男、馬、犬、猫、鶏

仕事

観光乗馬「石垣島馬広場」運営

移住のきっかけ

石垣島でヨナグニウマの牧場をつくりたくて、7年間住んだ与那国島から移住

移住成功の鍵

人と人との繋がりを大切にする。行事に参加して顔を覚えてもらうこと

石垣島から
ヨナグニウマのいいところ
たくさん伝えていきます!



22歳のときに留学で初めて日本に来ました。それからオランダに帰った時期もありますが、今年で日本在住歴は25年です！大阪で仕事を始めた頃から月1で、沖縄本島や離島へ遊びに行っていたのですが、訪れる度に沖縄の魅力にハマっていきましたね。欧米系の観光客も増えていることを実感して、仕事とつながるかも…と思い移住を決意。石垣島を選んだ理由は、知人がいたこともありですが、なにより海はもちろん、山、川、畑があって、ここにしかない文化や歴史が残っているという多様性に惹かれました。お祭りや町並みを見て、それを感じられるのがいいところですね。

いまは、大阪時代の職場から委託業務としてリモートワークをしている傍ら、民宿の運営や翻訳などの仕事をしています。

どの仕事も、島の魅力を発信できる架け橋になりたいと思ってやっています。場所によっては不安定なところもありますが、ネット環境に問題はなく、天気の良い日は庭で仕事をすることもありますよ。

移住し始めた頃は市街地に住んでいましたが、いまは石垣島の北部に住んでいます。自然が好きで人にとっては最高の場所ですね。市街地から車で50分ほどかかってしまうので、利便性を考えると不便な部分はありませんが、自然に近い生活ができることでストレスはなくなり、人間らしい生活を送れていることに日々喜びを感じています。

お家の後ろにある
公民館の館長も
しています！

Profile

ファンライン・エリックさん

家族構成

47歳、オランダ出身、独身

仕事

宿泊施設「Nohoho」運営、
ビジネスサポート、インバウンドコンサル

移住のきっかけ

石垣島の多様性に惹かれ、旅先で知り
合った友人が住んでいたこともあって移住

移住成功の鍵

石垣島(沖縄)の文化や歴史、地理、人を知ることが大切なので島へ何度か訪れて
ネットワークを広げる



エリックさんのとある休日

- 8:00 いつもより少し遅めの起床
朝ごはんは島で採れたものをいただく
- 10:00 市街地へおでかけ
ドライブしながら景色を楽しむ
- 11:00 友達のお土産ショップでゆんたく後
喫茶店でゆんたく
- 15:00 買い物も済ませて帰宅、そしてお昼寝
起きたら近くのビーチへお散歩
- 16:30 お庭の作業
- 20:00 庭から星空を観察
- 23:00 就寝



島の自然と共存し
島の魅力を発信すること。
僕が石垣島にきた理由です。



エリックさんの場合

移住歴8年



竹田さんのとある休日

- 5:00 起床
- 8:30 いつも通っている北部のダイビングショップに到着
- 9:00 船に乗って海へ。
休憩しながら2回ほどダイブ!
- 13:00 ダイビング終了後は
ダイビングショップでゆんたく
- 15:00 帰宅後はゆっくりしてから
お家の買い物へ
- 18:00 夜ご飯&晩酌



刺激的でももしろい島。
ここにいと
若い気持ちでいれるんです。

移住センパイに聞く
石垣島ライフの
ホントのところ

竹田さんの場合

移住歴 14年

若いころからダイビングが趣味で、国内外を周っていました。いずれは海外へ…なんて思っていたんですが、なにかあったとき言葉が通じないのって大変だよって教えてもらい、金銭面も考慮して断念した頃、妻の親戚で石垣島に嫁いだ人から「いい土地あるよ」って勧められて、気づいたら購入していました。石垣島なら言葉も通じるし、県立病院もあったので安心ポイントでしたね。本当は移住はもう少し先の話かなって思っていたんですが、いろんなことがトントン拍子で進んで、いまに至るって感じです。

石垣島へは、私が50歳の誕生日に移住してきました。私の場合、ご縁にご縁が重なって石垣島に住み始めたんですが、移住できたのは知り合いやツテがあったからです。なので大切なことは、知り合いをつくって島に慣れることじゃないですかね。あとは石垣島でなにをしたいか、なにができるかを明確にしておくこと。時間軸も季節感も全然違うと思うので、そのギャップにやられないように、石垣島の環境・季節・人をちゃんと知って慣れることです。実際私自身も、島特有の時間感覚で苦労したこともありましたが、移住者も多い島なのでみんな助けてくれますよ。刺激を与えてくれる人もたくさんいるから、この島にいと若い気持ちのままだから、のおかげで現在進行形で、楽しく遊んでいるところです。

42歳の頃に脱サラ!
調理師学校へ通い
東京でダイニングバーを
やっていました!

Profile

竹田誠さん

家族構成

夫(64歳、東京都出身)、
妻(66歳、東京都出身)、犬

仕事

「絵本ギャラリー&ハイドカフェ」運営

移住のきっかけ

趣味のダイビングで石垣島に夫婦で訪れたとき、いまの土地を勧められて購入したから

移住成功の鍵

四季ごとに石垣島へ訪れて違いを体感すること

